

第160回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時場所

日時：2025年8月6日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

2 参加者16名

3 会議内容

<新規内容>

（1）5分でも変わる心と体 ～暮らしにとけこむ やさしい瞑想体験～

【概要】

・「瞑想＝むずかしい」「無になるなんて無理」と思っている方にこそ体験してほしい。誰にでもできる小さな瞑想が、思考を整理し、感情を整え、行動にゆとりを生み出すきっかけづくりに。

【意見】

・意見なし

（2）女声合唱団うたびより 課外活動やります！！

【概要】

・参加者全員で身体、喉をほぐし、ついでに脳トレもやりながら指導者の指導で音取り声出しをする。また、うたびよりが日頃練習している曲を披露する。

【意見】

・普段どこで活動しているのか？

→いたみ交流センターだ。

・イベントのタイトルしだいで、人が増えたり減ったりする。タイトルも大事だ。

→ありがとうございます。

（3）気になる本で話そう

【概要】

・1冊の本を題材に、参加者が、フリートークをする会。

【意見】

・今の世相を反映して選んだ？

→それも若干ある。是非、来てください。

(4) 補助金の利用でお住まいを快適に「GX 志向性や住宅耐震化の補助金を知ろう」

【概要】

・物価高に対抗できる補助金を利用した快適な住まい作りができることを学ぶセミナー。新築なら断熱性能をアップさせる費用に GX 志向性補助金を使い、建て替えや相続なら補助金を利用して解体ができることを市民に周知してもらおう。

【意見】

・タイトルのことで、「GX、、、」以降は、改行した方がいいのではないか。目的のところも、行が長くてよむのが大変だと思ったので、おそらくこの辺りを工夫されると、お客さんも得られるんじゃないかと思った。

→ありがとうございます。

(5) 2025 年度下期キッズ・サバイバー講座

【概要】

- ・(案) 10 月 地震編
- ・(案) 12 月 洪水編
- ・(案) 2 月 防災キャンプ編

【意見】

- ・意見なし

(6) ミステリーカエボン

【概要】

- ・カエボンをもっと盛り上げ、カエボンに参加しやすくする。

【意見】

- ・ラッピングしているからミステリーなのか？

→そうだ。それだけなんで、名前に関して先ほどあったが、ちょっと工夫してもいいかなと思う。

- ・まったく真っ白で帯ぐらいはついているのか。

→小説の好きなフレーズか何かを一文表紙に貼ろうと思っている。

- ・カエボンの時にやるのか。

→カエボンの制度とは違うようにとは思っている。そのまま、貸してしまうだけだと制度的によくないとも思うし、貸すだけなら本がなくなってしまうのでそこをどうするかを考えている。

・交換会みたいな感じで、持ってきてもらってラッピングして何を持ってきたのかわからないみたいな、少しフレーズを入れるとかして交換会みたいな感じはどう。

・持ち込む人が自分の趣味嗜好で、帯とかにその方自身で目に付くようにしてもらったりするのはだめか。

どんな本かわからない方がいいんだね。持ってきてくれる人のお任せでいいのでは。
→わかりました。

(7) ワンライに挑戦！！

【概要】

・読書だけでなく、執筆の興味を持ってもらいたい。

【意見】

・企画書見たときに、ワンライとは何なのか、ちょっと最後までわからなかったが、1時間で小説を書くイベントであって、その一言があったら、なるほど。そういうイベントかと思うが。

後、書くイベントをすでに、やっている人もいてるが、その差別化とか、どうされるのかというのはとても興味深いところだが、その辺りいかがか。

→あまりうまくない文書でも1時間で作ったから、言い訳を付けれるし、とりあえず皆さん書こうということだ。

・書いている間、みんなしゃべらず黙々とやるのか。

→そうだ。だが、説明とか相談をできるようにしようと思ってる。基本的には、静かな時間が1時間すぎるだろう。

・字を書くこと自体がすごい大変な時代になってるんですね。だから逆にそれは大事なことだと思う。小説を書くって、そんなに簡単じゃないし、1時間で書いたとしても、意味がわからない物を書いたら、なんだろうとなってしまうので原稿用紙を決めるならば、起承転結の枠を決めればいいのでは。そういうふうな中で一つ、小説を書けるような原稿用紙を作ること。そうすれば、書く訓練にもなる。

→なるほど。

・自分の好きな曲に、自分の言葉で歌詞を変えてみましょうとか、そういうのがあったと思うが、そんなでもいいじゃないか。

→なるほど。

(8) 大人映画蔵

【概要】

・こども映画蔵の大人版。大人にも、心安らぐひとときを楽しんでもらいたい。

【意見】

・配信になるとライセンスの問題があるので、その辺を実現するために、いろんなことを調べて、実現できるよう、今回のイベントの大事どころだと思うが。

→はい。

(9) 新しい漢字を作ってみよう！

【概要】

・テーマに沿った新しい漢字を作ることで、漢字を学び想像力や発想を培う。

【意見】

・造語を作るのが好きだがそれに近いと思う。小学生が対象になっているが、大人も対象にしてみれば。こどもと大人とで対抗しても面白いのではないか。

→ありがとうございます。

・字について、もうあるかも知れないとか、実は判断できない。判定する人が必要じゃないか。

→ありがとうございます。

・低学年だったらあまり漢字を知らないのでは。

→なるほど。

<イベント報告>

(1) 6月22日(日曜日)：世界的にひとつだけのビジョンマップを作ろう！

参加していただいたのは、13名で、一番若い子、小学一年生から、65歳の方まで、かなり幅広い年齢層の方が参加していただいた。初めに、ビジョンマップの目的をご説明して、そのあと70分ほど作成に取り組んでもらった。あと最後は、グループ内で作成したビジョンマップの詳細をシェアしてもらって、その後全体の作品を見て回るという時間を作らせてもらった。終了後のアンケートを答えてもらったが、全員がよかったと言ってくださり、すごく満足度は高かったのかなってという印象だ。小学校一年生もそうですが、40代の方50代の方でもかなり笑顔が溢れてたので、本当にやってよかったと思っている。

(2) 7月3日(木曜日)：日暮れ時の朗読ライブ

参加者は20名だった。アンケートに答えてくれた方は、18名いて、70代の方が13名で70代の方が多いのが特徴的だった。内容については、好意的な鑑賞をいただきありがたかった。7月3日の開催で雨の心配をしていたが、まさか梅雨が終わっているとは思ってなかった。参加者の意見で6時から開催させてもらったが、その時間帯がよかったという意見をいただいた。作品の内容と時間帯がすごくマッチしてよかったと思った。

(3) 7月6日(日曜日)：省エネ住宅を学びましょう！”パッシブハウスとは？”

パッシブ住宅という住宅を建てる上で、考え方を皆さんに学んでもらおうと思った。専門的な内容だが、例えば家はどういうふうにとっちの方角に向けて、冬の日射はリビングの奥まで夏の日射はさえぎるとか、そういう専門的なことを学んでいただいた。パッシブハウスという考え方をすこしでも頭の中に、皆さん持っていただければ家を建てる上で建築屋さんとかの言いなりにならずに、もっとこうした方がいいんじゃないかという知識が身につ

くと思って開催させていただいた。非常に熱心に話を聞いていただけた。

(4) 7月12日(土曜日)：いたみ文芸ことそうし

今回のテーマ、旅行と写真だった。以前作った詩を見せたところ結構評判がよかった。次のテーマも決めました。また、9月やります。

(5) 7月19日(土曜日)：漢詩にふれて遊んで学ぶ 杜甫の人生双六を作ろう！

16名参加していただいて、ほとんどの方が年配の方が多かったので、もう少し漢詩というものを重点的にした方がよかったのかなとは思った。全体的にちょっと難しかったり、楽しかったりと意見はばらつきました。双六なのに、見た感じ勉強色がすごく強いので、今度改訂してより双六に近いものを作った。学生さん向けで、グループ同士で競ってもらおうということで作り直しさせていただいた。また違う場所でやったが盛況だった。杜甫の漢詩っていうものがどの程度の皆さんに受け入れられるのか、不安はあったが、案外多くの方が漢詩に興味を持っていて、そして意外に、衆望は覚えているが、なかなか他のところの人生っていうことを知らない方が多かったので、杜甫の人生を知ってよかったという意見があった。双六というのは、楽しく遊べるツールだということを改めて確認した。

(6) 7月23日(水曜日)：漫画を語ろう！

参加者は8名だった。初参加が2名来てくれた。小学校4年生の親子も参加してくれた。今回も漫画の話は盛り上がったが、小学校4年生の参加者に趣味はと尋ねたら、古いお金を集めることと、古い時計を集めることと聞いてそちらの話も盛り上がった。

4 次回の運営会議 2025年9月3日(水) 18:30～ことば蔵1階交流フロア